

2022年5月31日

北京市で物流会社が業務再開

北京市が今月29日に開いた新型コロナウイルス対策をめぐる記者会見で、市の報道官は「1ヶ月以上にわたるコロナ対策が功を奏して、北京市の新型コロナウイルス感染者数は7日連続で目に見えて減少している。また、2日連続で市中感染が0人となっており、感染拡大は効果的に抑制されていて、情勢は安定して好転している」との見方を示しました。

今月29日から、北京市は、区ごとにレベル分けを行い、市全域での新型コロナウイルス対策の実施を始めています。そのうち、朝陽区と順義区、房山区の3区は公共バス、地下鉄、タクシーといった公共交通機関の運営を再開しました。また房山区と順義区は、在宅ワークから通常出勤に切り替えることができるようになりました。

これを受け、5月25日付けの中国環境情報で

「弊社提携の北京物流会社から、社員が濃厚接触者と認定されたため、全従業員が隔離され、2週間ほど在宅勤務するとの連絡がありました」

とお伝えしていた北京市の物流会社に問い合わせたところ、今日より再開することを確認しました。

今のところ再開したばかりで、発送が混雑することが予想されるため、既に北京の物流会社に到着している貨物につきましては、最速のフライトを予約手配しております。関係する案件についての情報は、入手次第個別に担当者によりご報告させていただきます。

《お知らせ》

6月30日（木）、7月1日（金）に富山県民会館で開催される「日本プロセス化学会2022 サマーシンポジウム」の企業展示会に、出展いたします。

皆様のご来場をお待ちしております。



以上